令和3 (2021) 年度

予算のあらまし

飯綱町 総務課

目 次

1.	令和 3 (2021) 年度予算総括表 (案)	 3
2.	一般会計予算内訳表 (案)	 6
3.	町税収入の状況	 9
4 .	地方交付税の状況	 10
5.	地方債(町債)の借入状況	 11
6.	地方債(町債)現在高の状況	 12
7.	基金(貯金)の状況	 14
8.	一般会計歳出性質別経費の状況	 15
9.	給与費の状況	 16

1. 令和 3 (2021) 年度予算総括表 (案)

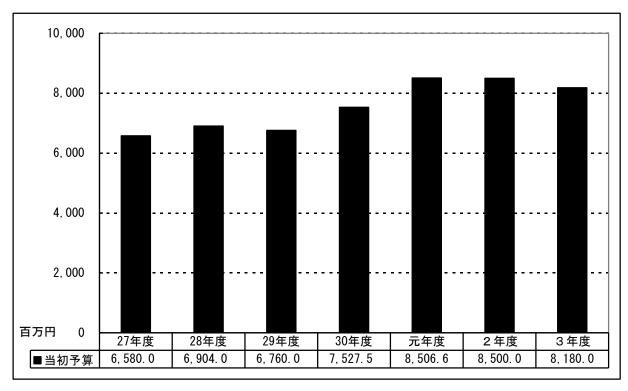
(単位:千円)

				\+	<u>.W:TH)</u>
	区分	3 年度	2 年度	比較	増減率
会計	†	当初予算額(A)	当初予算額(B)	(C) = (A) - (B)	%
一般会	会計	8, 180, 000	8, 500, 000	△ 320,000	△ 3.8
	※借換債を除く場合	8, 180, 000	8, 500, 000	△ 320,000	△ 3.8
	からまつの丘地区 汚水処理場管理事業	1, 847	1, 687	160	9. 5
特	訪問看護ステーション	50, 151	50, 761	△ 610	△ 1.2
別	国民健康保険事業	1, 330, 358	1, 297, 273	33, 085	2. 6
会	後期高齢者医療	168, 798	162, 199	6, 599	4. 1
計	介護保険事業	1, 247, 842	1, 265, 571	△ 17, 729	△ 1.4
	住宅地造成事業	13, 856	200	13, 656	6, 828. 0
	小 計	2, 812, 852	2, 777, 691	35, 161	1. 3
一般・	特別の合計	10, 992, 852	11, 277, 691	△ 284, 839	△ 2.5
	※借換債を除く場合	10, 992, 852	11, 277, 691	△ 284, 839	△ 2.5
	水道事業	580, 856	615, 660	△ 34, 804	△ 5.7
企業	病院事業	2, 694, 378	2, 715, 162	△ 20, 784	△ 0.8
会計	下水道事業	1, 130, 831	1, 131, 101	△ 270	△ 0.0
	小 計	4, 406, 065	4, 461, 923	△ 55, 858	△ 1.3
合 計		15, 398, 917	15, 739, 614	△ 340, 697	Δ 2.2
※借換債を除く場合		15, 398, 917	15, 739, 614	△ 340, 697	Δ 2.2
一般会計の占める割合		53. 1%	54. 0%		
	※借換債を除く場合	53. 1%	54. 0%		

※企業会計の予算額は、各企業会計当初予算の収益的支出と資本的支出の合計額で計上。

※農集排・公共下水道特別会計は、R2年度から企業会計へ移行。

一般会計当初予算額の推移



(注) 平成30・令和元年度は借換債を除いた予算額で表示。

令和3年度当初予算の概要

◎一般会計 【3 億 2,000 万円、3.8%減】

令和3年度の予算規模は81億8,000万円で、前年度より3億2,000万円の減となっています。

予算額については、防災行政無線デジタル化事業、若者住宅建設、飯綱町版総合戦略事業(主に地方創生事業関係)などの大型事業が一段落し、庁舎建設事業は継続するものの、完成した施設等を活用した産業の活性化、人口増対策等に係る費用を中心に今年度も予算計上しています。

歳入においては、自主財源である町税について、新型コロナウイルス感染症の影響等により町民税、固定資産税、入湯税を減少と見込み、全体で 7,281 万 4 千円減の 9 億 5,411 万 8 千円を計上しています。地方交付税については、普通地方交付税は、合併算定替えが終了したことから前年度比 5,000 万円の減、特別地方交付税は、前年度同額を見込んでおり、合計で 30 億 9,000 万円を計上しています。国庫支出金については、地方創生推進交付金が 9,944 万 6 千円の減、地方創生道整備推進交付金が 7,500 万円の減など、前年度比 1 億 5,604 万 3 千円減の 5 億 6,066 万 7 千円を計上しています。

また、収支不足に対応するため、財政調整基金を 5 億 2,358 万 9 千円繰り入れるほか、庁舎建設基金などの各種特定目的基金等を合わせ、繰入金で 14 億 1,653 万 2 千円、合併特例事業債や臨時財政対策債など町債を 8 億 6,710 万円計上しています。

一方、歳出では、第2次総合計画の基本構想「飯綱町らしいまちづくりに向けて」を実現するために必要な事業を実施するほか、継続・既存事業については、必要性、緊急性を十分精査し予算を組んでいます。

庁舎建設事業の本体工事や、地方創生関連事業における大型施設に係る工事の終了により、総務費が12.2%、農林水産業費が11.2%の減、防災行政無線デジタル化事業の終了により消防費が10.0%の減、土木費が8.6%の減など、予算総額は前年度に比べ3.8%減少しています。

◎特別会計(6会計) 【0.8%增】

特別会計の予算規模は 28 億 1,285 万 2 千円で、前年度より 3,516 万 1 千円の増となっています。

- 〇からまつの丘地区汚水処理場管理事業 【9.5%増】 前年度と比べて 16 万円増の 184 万 7 千円となっています。
- ○訪問看護ステーション 【1.2%減】 前年度と比べて61万円減の5,015万1千円となっています。
- 〇国民健康保険事業 【2.6%増】 前年度と比べて 3,308 万 5 千円増の 13 億 3,035 万 8 千円となっています。
- 〇後期高齢者医療 【4.1%増】 前年度と比べて 659 万 9 千円増の 1 億 6,879 万 8 千円となっています。
- ○介護保険事業 【1.4%減】 前年度と比べて1,772万9千円減の12億4,784万2千円となっています。

〇住宅地造成事業 【6,828%增】

前年度と比べて 1,365万6千円増の 1,385万6千円となっています。

※詳細は別冊2 51ページ ~ 57ページのとおり。

◎公営企業会計(3会計) 【1.3%減】

公営企業会計3会計の予算規模は44億606万5千円で、前年度より5,585万8千円減となっています。

※詳細は別冊2 58ページ ~ 60ページのとおり。

2. 一般会計予算内訳表 (案)

(単位:千円)

		1# -15 11	· · · · · ·	1# _5 11		. <u>似:十円)</u>
区分	3年度当初	構成比	2年度当初	構成比	比較	増減率
科目	予算額 (A)		予算額 (A)	<u>%</u>	(A) – (B)	%
1 町税	954, 118	11.7	1, 026, 932	12. 1	△ 72, 814	Δ 7.1
2 地方譲与税	99, 500	1.2	99, 200	1.2	300	0.3
3 利子割交付金	2,000	0.0	3, 000	0.0		△ 33.3
4 配当割交付金	5, 000	0.1		0.1	△ 1,300	△ 20.6
5 株式等譲渡所得割交付金	5, 000	0.1		0.1	△ 1, 200	△ 19.4
6 地方消費税交付金	200, 000	2.4	200, 000	2.4		0.0
7 ゴルフ場利用税交付金	19,000	0.2		0. 2	0	0.0
9 地方特例交付金	7,000	0.1		0.1	300	4. 5
10 地方交付税	3, 090, 000	37.8		36. 9		Δ 1.6
11 交通安全対策特別交付金	1, 500	0.0		0.0		0.0
12 分担金及び負担金	11, 823	0.1	12, 919	0.7	Δ 1,096	△ 8.5
13 使用料及び手数料	61, 156	0.7		0.7	△ 946	Δ 1.5
14 国庫支出金	560, 667	6. 9	716, 710		△ 156, 043	Δ 21.8
15 県支出金	363, 161	4. 4				Δ 3.1
16 財産収入	8, 534	0.1	8, 965		△ 431	Δ 4.8
17 寄附金	250, 000	3. 1	130, 000	1. 5		92. 3
18 繰入金	1, 416, 532	17. 3		15.8	74, 277	5. 5
19 繰越金	100, 000	1. 2	100, 000	1. 2	0	0.0
20 諸収入	148, 909	1.8	177, 849	2. 1	△ 28, 940	△ 16.3
21 町債	867, 100	10. 6	1, 058, 900		△ 191,800	Δ 18.1
※借換債を除く場合	867, 100	10.6		12. 5		Δ 18.1
22 環境性能割交付金	5, 000	0. 1	2, 500	0.0		100.0
23 法人事業税交付金	4, 000	0.0	4, 000	0.0	0	0.0
歳入合計	8, 180, 000		8, 500, 000		△ 320,000	Δ 3.8
※借換債を除く場合	8, 180, 000		8, 500, 000		△ 320,000	Δ 3.8
1 議会費	80, 536	1.0	81, 580	1.0	△ 1,044	Δ 1.3
2 総務費	1, 991, 882	24. 4		26. 7	△ 276, 147	Δ 12. 2
3 民生費	1, 491, 531	18. 2		21.5		1. 1
4 衛生費	825, 664	10.1	729, 107	8. 6	96, 557	13. 2
5 労働費	1, 642	0.0		0.0	△ 176	△ 9.7
6 農林水産業費	840, 076		945, 732	11.1	△ 105, 656	
7 商工費	133, 923				△ 6, 623	△ 4.7
8 土木費	862, 159				△ 81, 195	
9 消防費	346, 343		384, 717			
10 教育費	724, 414	8. 9			△ 12, 129	Δ 1.6
11 災害復旧費	4, 306		4, 006	0.0		7. 5
12 公債費	871, 152	10.6		3.0	90, 131	11. 5
※借換債を除く場合	871, 152	10.6		9. 2		11. 5
13 諸支出金	071, 102	0.0		0.0		0.0
14 予備費	6, 372	0.1			△ 1, 424	
歳出合計	8, 180, 000		8, 500, 000		△ 320, 000	
※借換債を除く場合	8, 180, 000		8, 500, 000		△ 320, 000	
か 旧 伏 貝 で 际 ト 物 口	0, 100, 000		0, 500, 000		△ JZU, UUU	△ J. 0

備考:構成比は借換債を除いた額で計算。

令和3年度一般会計予算のポイント(主な増減項目と増減額)

◎歳入

町税	増	軽自動車税(1,317 千円)、町たばこ税(2,400 千円)
(詳細はP9)	減	町民税 (43,616 千円)、固定資産税 (27,995 千円)、入湯税 (4,920 千円)
	増	環境性能割交付金(2,500千円)
地方譲与税等	減	利子割交付金(1,000千円)、配当割交付金(1,300千円)、株式等譲渡所得割
	1195	交付金(1, 200 千円)
地方交付税	減	普通交付税 (50,000 千円)
(詳細はP10)		
使用料及び手	増	役場庁舎使用料 (381 千円)、住宅使用料 (2,796 千円)
数料	減	小学校跡施設使用料(3,100千円)
		衆議院議員選挙費委託金(10,505千円)、参議院議員選挙費委託金(8,365千
	増	円)、生活困窮者就労準備事業補助金(9,000千円)、社会資本整備総合交付
国庫支出金		金 (22, 270 千円)
	`-	地方創生推進交付金(99,446千円)、二酸化炭素排出抑制対策事業補助金
	減	(34,000 千円)、地方創生道整備推進交付金(75,000 千円)
寄付金	増	ふるさと応援寄付金(120,000 千円)
		財政調整基金繰入金(174,735千円)、減債基金繰入金(100,281千円)、地域
		振興基金繰入金(44,964 千円)、学校建設基金繰入金(10,716 千円)、地域福祉
 繰入金	増	基金繰入金(101,352 千円)、ふるさと応援基金繰入金(60,248 千円)、子育
休八亚		て応援基金(28,438 千円)、飯綱町水道施設整備基金繰入金(25,000 千円)
	减	公共施設整備基金繰入金 (177, 384 千円)、庁舎建設基金繰入金 (294, 073 千円)
m /+	//仪	A八心以正備全业体入业(III, 007 III/、II B 在以至业体入业(234, 070 门)
町債 (詳細はP11)	増	公営住宅建設事業債(57,100 千円)
(日十小川14 下 11)		一般公共事業債 (92,100 千円)、緊急防災・減災事業 (35,500 千円)、まち・
	減	ひと・しごと創生交付金事業債 (79,100 千円)、学校教育施設等整備事業債
		(18, 300 千円)

◎歳出

総務費	増	庁舎管理費(17,734 千円)、ふるさと応援基金積立金(52,092 千円)、飯綱町水道施設整備基金積立金(25,000 千円)、住もうプロジェクト事業(4,909 千円)、移住空き住宅活用・3 世代同居促進事業(15,202 千円)、しごとの創業・都市交流拠点利活用促進事業(8,143 千円)、アイバス運行事業(4,894 千円)、公共交通利用促進事業(10,746 千円)、ふるさと納税事業費(67,858 千円)、衆議院議員選挙費(10,505 千円)、参議院議員選挙費(8,365 千円)、町長選挙費(9,104 千円)、町議会議員選挙費(12,294 千円)、
	減	庁舎建設事業 (341,773 千円)、システム更改費 (8,226 千円)、しごとの創業・交流拠点整備事業 (推進交付金) (31,220 千円)、いいづな「いきがい創造」プロジェクト事業 (推進交付金) (103,524 千円)、住み慣れた地域に住み続けられる町形成事業 (推進交付金) (15,920 千円)、資産税事務費 (15,673 千円)、国勢調査費 (6,436 千円)
民生費	増	生活困窮者就労準備事業 (25,000 千円)、介護保険事業 (3,563 千円)、保育一般事務費 (7,063 千円)、子育て応援祝い事業費(5,450 千円)、もっと自分らしく輝くi(アイ)ママ事業 (14,353 千円)、子育て世代支援施設運営事業費 (12,602 千円)
	減	地域福祉推進事業(13,096 千円)、障害者総合支援給付事業(5,173 千円)、 児童手当費(5,555 千円)、児童クラブー般管理費(7,766 千円)
衛生費	増	予防接種費 (9,113 千円)、病院施設費 (50,000 千円)、可燃ごみ収集費 (7,413 千円)、し尿処理調査事業 (23,000 千円)、上水道施設費 (27,000 千円)
	減	長野広域連合費(13, 142 千円)
典廿七产类弗	増	農業振興負担金補助金(5,495 千円)、6次産業化推進事業(10,420 千円)、 地域農業振興人材確保事業(16,161 千円)
農林水産業費	減	世界に誇る力強い産業形成事業(推進交付金)(114,382 千円)、県営事業費 (8,670 千円)、団体営事業費(14,719 千円)

商工費	減	公園整備事業 (4,643 千円)
+ * 弗	増	橋梁長寿命化修繕事業(4,500 千円)、道路新設改良費(4,400 千円)、住宅管理費(78,935 千円)
土木費	減	地方道改修費(148,500千円)、除雪車両維持費(18,104千円)、都市計画事業策定費(4,920千円)
消防費	増	消防施設費(5,151 千円)、自主防災組織費(1,550 千円)
	減	広域消防費 (12, 201)、防災対策費 (33, 795 千円)
教育費	増	牟礼小学校管理費(9,262 千円)、小学校情報システム費(7,885 千円)、中学校教育振興費(6,515 千円)、遺跡発掘調査事業(4,446 千円)、社会体育一般管理費(3,812 千円)
	減	三水小学校管理費 (5,703 千円)、小学校整備事業費 (24,798 千円)、文化財 保護費 (7,259 千円)
公債費		地方債元金 (99,921 千円増)、地方債利子 (9,790 千円減)

3. 町税収入の状況

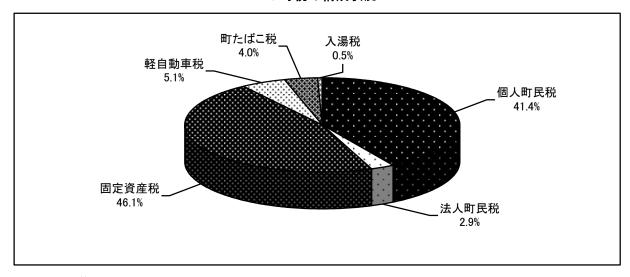
町税収入は 9 億 5,411 万 8 千円で、新型コロナウイルス感染症の影響等により前年度当初予算と比べて 7,281 万 4 千円の減となっています。

主な税目でみると、軽自動車税は 2.8%、たばこ税は 6.7%の増とした一方、町民税は 9.4%、固 定資産税は 6.0%、入湯税は 49.4%の減と見込み、町税全体では 7.1%の減となっています。

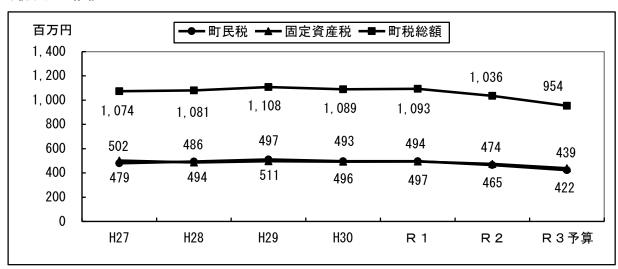
(単位:千円)

				(+	·唑:十 口 /
	豆八	R 3	R 2	対R2当神	刃予算
│	╱	当初予算	当初予算	増減額	増減率
176 🗀		Α	В	A - B	%
町民税		422, 487	466, 103	△ 43, 616	△ 9.4
	個人町民税	395, 183	430, 864	△ 35, 681	△ 8.3
	法人町民税	27, 304	35, 239	△ 7, 935	△ 22.5
固定資産税	-	439, 801	467, 796	△ 27, 995	△ 6.0
軽自動車税		48, 390	47, 073	1, 317	2. 8
町たばこ税		38, 400	36, 000	2, 400	6. 7
入湯税		5, 040	9, 960	△ 4, 920	△ 49.4
合	計	954, 118	1, 026, 932	△ 72, 814	△ 7.1

R3町税の構成状況



町税収入の推移



備考: H27 から R1 は決算数値で、R2 は決算見込の数値。

4. 地方交付税の状況

地方交付税は、30億9,000万円で、前年度当初予算に比べて5,000万円減となっています。

このうち、普通交付税については、合併算定替えの終了や国勢調査結果による人口減少など減額が見込まれますが、国の令和3年度地方財政対策を参考に、地方交付税の総額が前年をやや上回る額が見込まれていること、算定に係る単位費用が微増となる予定であることや、会計年度任用職員制度の施行に伴う経費等についても算定経費に計上されること等から、5,000万円減としています。

特別交付税については、地方創生推進交付金に係る各種事業が終了してきていますが、前年度に予算額を減額していることもあり、交付実績を考慮し同額としています。

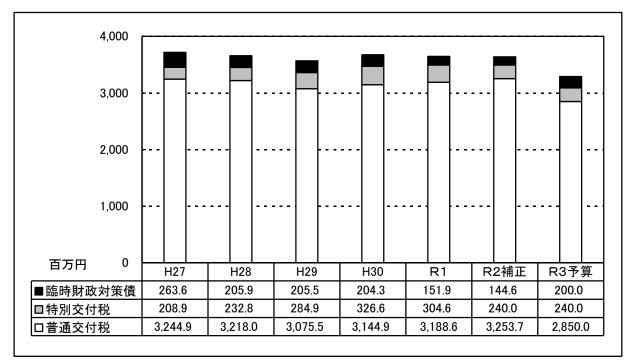
普通交付税の一部振替措置である臨時財政対策債についても、前年度と同額の発行可能額を見込んでおり、地方交付税と合わせた実質的な地方交付税総額も、前年度当初予算比較で 5,000 万円の減となっています。

地方交付税の推移 (単位: 千円)

項目	H 27	H 28	H29	H30	R 1	R 2補正	R 3 予算
普通交付税	3, 244, 856	3, 218, 007	3, 075, 500	3, 144, 906	3, 188, 618	3, 253, 687	2, 850, 000
特別交付税	208, 882	232, 762	284, 867	326, 591	304, 573	240, 000	240, 000
うち震災復興特交							
交付税合計	3, 453, 738	3, 450, 769	3, 360, 367	3, 471, 497	3, 493, 191	3, 493, 687	3, 090, 000
臨時財政対策債	263, 580	205, 901	205, 483	204, 321	151, 874	144, 601	200, 000
合 計	3, 717, 318	3, 656, 670	3, 565, 850	3, 675, 818	3, 645, 065	3, 638, 288	3, 290, 000

備考1: H27からR1は決算数値で、R2は決算見込の数値。

備考2:臨時財政対策債(町債)は、地方財政の収支不足を補てんするために、普通交付税に代わって各自治体が資金調達するもの(後年度の元利償還金について100%が普通交付税の基準財政需要額に算入される。数字については各年度とも発行可能額を記載)。



5. 地方債(町債)の借入状況

一般会計の地方債発行額は9億1,870万円(繰越予定額含む)で、前年度(補正後)に比べて 3億6,820万円の減となっています。このうち、臨時財政対策債の発行額は2億円で、地方債発行 額全体の21.7%を占めています。

普通債は、庁舎建設、町営住宅建設、道路整備など 7 億 1,790 万円を合併特例事業や、公共事業で借入を予定しています。

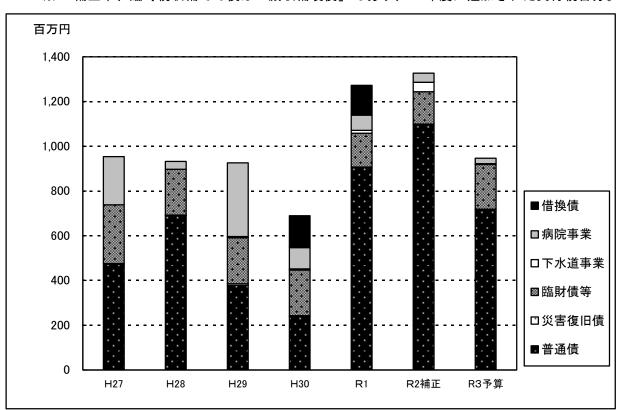
企業会計では、病院事業で2,470万円、下水道事業で350万円の借り入れを予定しています。

地方債の借入状況 (単位: 千円)

٠٠٠.	地方頂の自入状が(単位:十円								
	項目	H27	H 28	H 29	H30	R1	R2補正	R3予算	
	普通債	473, 500	691, 600	378, 270	239, 000	868, 200	1, 095, 800	717, 900	
	災害復旧債	1, 800	1, 000	7, 200	3, 500	2, 200	3, 400	800	
	市町村振興資金								
— fi几	減税補てん債								
般会	臨時財政対策債	263, 000	205, 000	205, 000	204, 000	151, 000	144, 600	200, 000	
計	臨時税収補てん債						43, 100		
	借換債				142, 500	133, 400			
	小 計	738, 300	897, 600	590, 470	589, 000	1, 154, 800	1, 286, 900	918, 700	
	※借換債を除く場合	738, 300	897, 600	590, 470	446, 500	1, 021, 400	1, 286, 900	918, 700	
企	水道事業								
	病院事業	215, 800	34, 700	329, 800	95, 300	68, 100	41, 300	24, 700	
会 計	下水道事業			5, 800	5, 600	12, 900	42, 000	3, 500	
計	小 計	215, 800	34, 700	335, 600	100, 900	81, 000	83, 300	28, 200	
	合 計	954, 100	932, 300	926, 070	689, 900	1, 235, 800	1, 370, 200	946, 900	
>	※借換債を除く場合	954, 100	932, 300	926, 070	547, 400	1, 102, 400	1, 370, 200	946, 900	

備考: H27 から R1 までは決算数値、R2 は見込額、R3 は当初予算額及び繰越予定額を含んだ数値。 下水道事業は R2 から企業会計の為、農集排と公共下水道を合算した数字。

※R2 補正中、臨時税収補てん債は「減収補填債」であり、R2 年度に追加された交付税目分。



6. 地方債(町債)現在高の状況

一般会計の地方債現在高は、前年度決算見込に比べて 7.555万3千円の増となっています。

これは、庁舎建設、社会資本整備事業、地方創生道整備事業等による道路整備、耕地林務での県 営事業、町営住宅建設などの普通債が増加傾向にあることによるものです。

特別会計・企業会計では、水道事業及び病院事業において償還が進んできていることから、全体的には年々減少しています。

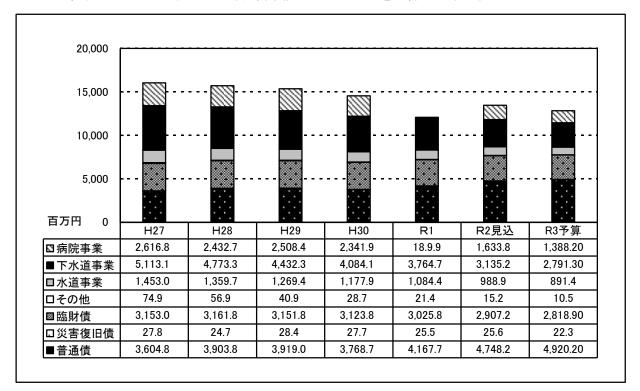
なお、令和3年度の町民1人当たりの地方債現在高(見込)は、一般会計で約71万6千円、一般会計、特別会計等の合計で約118万3千円となります。(R2.12月末人口10,854人による。)

(単位:千円)

	項目	H27	H 28	H 29	H30	R1	R2見込	R3予算
	普通債	3, 604, 751	3, 903, 848	3, 919, 089	3, 768, 651	4, 167, 727	4, 748, 281	4, 920, 264
	災害復旧債	27, 812	24, 654	28, 400	27, 654	25, 553	25, 673	22, 380
<u>-</u>	市町村振興資金	1, 695	0	0	0	0	0	0
般会	減税補てん債	65, 906	53, 505	40, 931	28, 741	21, 405	15, 280	10, 523
	臨時財政対策債	3, 152, 975	3, 161, 789	3, 151, 848	3, 123, 813	3, 025, 820	2, 907, 291	2, 818, 911
	臨時税収補てん債	7, 358	3, 391	0	0	0	0	0
	小 計	6, 860, 497	7, 147, 187	7, 140, 268	6, 948, 859	7, 240, 505	7, 696, 525	7, 772, 078
⊹	水道事業	1, 452, 984	1, 359, 723	1, 269, 488	1, 177, 916	1, 084, 412	988, 931	891, 421
	病院事業	2, 616, 816	2, 432, 716	2, 508, 438	2, 341, 909	1, 839, 995	1, 633, 852	1, 388, 225
会計	下水道事業	5, 113, 126	4, 773, 274	4, 432, 324	4, 084, 131	3, 764, 742	3, 135, 239	2, 791, 339
āl	小 計	9, 182, 926	8, 565, 713	8, 210, 250	7, 603, 956	6, 689, 149	5, 758, 022	5, 070, 985
	合 計	16, 043, 423	15, 712, 900	15, 350, 518	14, 552, 815	13, 929, 654	13, 454, 547	12, 843, 063

備考: H27 から R1 までは各年度の決算額、R2 は見込額、R3 は当初予算額及び繰越予定額の数値を 反映させたもの。

下水道事業はR2から企業会計の為、農集排と公共下水道を合算した数字。



地方債(町債)目的別未償還残高の状況(令和2年12月現)

〇一般会計 (単位:千円)

						(+ <u> </u>
目的名称	令和元年度 未償還元金	令和元年度 未償還利子	令和元年度 未償還計	令和2年度 未償還元金	令和2年度 未償還利子	令和2年度 未償還計
普通債	4,206,927	103,486	4,310,413	3,686,381	56,372	3,742,753
総務	893,789	13,274	907,063	750,662	7,719	758,381
民生	9,400	140	9,540	9,400	107	9,507
保育所	553,218	5,422	558,640	456,934	3,825	460,759
衛生	217,784	495	218,279	179,152	335	179,487
農林水産業	169,127	3,107	172,234	202,724	2,211	204,935
商工観光	16,240	43	16,283	12,812	27	12,839
土木	380,272	8,311	388,583	340,761	2,201	342,962
消防	461,176	28,976	490,152	400,593	3,773	404,366
教育	1,505,921	43,718	1,549,639	1,333,343	36,174	1,369,517
災害復旧債	23,353	71	23,424	21,572	44	21,616
市町村振興資金	0	0	0	0	0	0
減税補てん債	21,405	130	21,535	15,280	66	15,346
臨時財政対策債	3,025,820	114,986	3,140,806	2,762,691	67,511	2,830,202
臨時税収補てん債	0	0	0	0	0	0
合計	7,277,505	218,673	7,496,178	6,485,924	123,993	6,609,917

○特別会計

<u> </u>										
目的名称	令和元年度 未償還元金	令和元年度 未償還利子	令和元年度 未償還計	令和2年度 未償還元金	令和2年度 未償還利子	令和2年度 未償還計				
水道事業	1,084,411	116,956	1,201,367	988,930	96,979	1,085,909				
下水道(農集排)	2,439,366	256,585	2,695,951	3,390,698	316.409	3,707,107				
下水道(公共)	1,293,775	128,937	1,422,712	3,390,096	310,409	3,707,107				
病院事業	2,132,895	175,313	2,308,208	1,840,395	144,101	1,984,496				
合計	6,950,447	677,791	7,628,238	6,220,023	557,489	6,777,512				

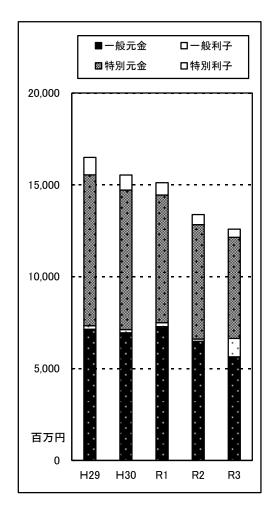
全会計合計	14,227,952	896,464	15,124,416	12,705,947	681,482	13,387,429

〇一般会計

目的名称	令和3年度 未償還元金	令和3年度 未償還利子	令和3年度 未償還計	
普通債	3,140,464	45,382	3,185,846	
総務	651,214	6,346	657,560	
民生	9,400	97	9,497	
保育所	360,650	2,568	363,218	
衛生	140,520	207	140,727	
農林水産業	187,157	1,850	189,007	
商工観光	9,384	15	9,399	
土木	300,767	1,779	302,546	
消防	350,064	2,998	353,062	
教育	1,131,308	29,522	1,160,830	
災害復旧債	17,480	25	17,505	
市町村振興資金	0	0	0	
減税補てん債	10,523	33	10,556	
臨時財政対策債	2,474,311	55,144	2,529,455	
臨時税収補てん債	0	0	0	
合計	5,642,778	100,584	5,743,362	

〇企業会計

<u> </u>								
目的名称	令和3年度 未償還元金	令和3年度 未償還利子	令和3年度 未償還計					
水道事業	891,421	79,030	970,451					
下水道事業 (農集排·公共)	3,008,815	252,972	3,261,787					
病院事業	1,599,112	115,780	1,714,892					
合計	5,499,348	447,782	5,947,130					
		•						
全会計合計	11,142,126	548,366	11,690,492					



7. 基金(貯金)の状況

一般会計では、令和3年度の基金繰入額は14億1,653万2千円を予定しており、令和3年度末の 残高見込みは24億9,259万9千円を見込んでいます。

令和3年度では、年度間調整財源である財政調整基金を前年度予算額と比較して1億7,473万5 千円増の5億2,358万9千円を繰り入れることとしています。その他、減債基金3億7,015万2千円、地域振興基金1億182万1千円、公共施設整備基金5,739万2千円、地域福祉基金1億1,966万2千円、ふるさと応援基金1億1,024万8千円、子育て応援基金4,363万8千円、庁舎建設基金5,401万4千円等の繰入を予定しています。なお、ふるさと応援基金については、1億102万7千円を積み立てるほか、基金運用益の全額の積み増しを行います。今後の財政需要を踏まえた財政基盤の強化に取り組むため、基金については中長期的な視点からの積立及び繰入を行うとともに、前年度繰越金の活用による積立などを行います。

基金残高の推移 (単位:千円)

項目	合併時	H 28	H 29	H30	R 1	R 2補正	R 3 予算
財政調整基金	414, 856	1, 848, 169	1, 706, 447	1, 414, 872	924, 470	1, 080, 520	558, 732
減債基金	441, 947	866, 082	1, 036, 724	1, 278, 164	1, 318, 176	1, 053, 613	685, 171
地域振興基金	0	998, 075	968, 785	925, 389	889, 520	828, 813	726, 992
その他特定目的基金	848, 190	1, 301, 882	1, 249, 809	1, 344, 644	1, 382, 990	815, 521	521, 704
各年度末現在高合計	1, 704, 993	5, 014, 208	4, 961, 765	4, 963, 069	4, 515, 156	3, 778, 467	2, 492, 599
参考 特別会計	457, 469	483, 857	508, 483	528, 454	514, 640	524, 788	510, 059
参考 総計	2, 162, 462	5, 498, 065	5, 470, 248	5, 491, 523	5, 029, 796	4, 303, 255	3, 002, 658

備考1: H28 から R1 までは各年度末の決算数値、R2 は年度末の見込数値、R3 は当初予算額を反映 した数値。

備考2:その他特定目的基金は、公共施設整備、地域福祉、ふるさと水と土保全、学校建設、庁舎建設、ふるさと応援、子育て応援基金、図書充実の各基金、(R2年度時点)を計上。

■財政調整基金 □減債基金 ■地域振興基金 口その他特定目的基金 百万円 6,000 5,000 4,000 3.000 2,000 1,000 合併時 H28 H29 H30 R1 R2補正 R3予算

基金残高の推移

8. 一般会計歳出性質別経費の状況

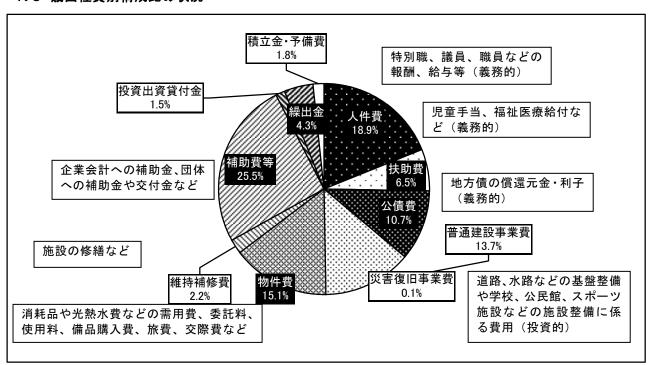
性質別分類では、義務的経費が増加傾向にあり、7,474万8千円増の29億4,338万2千円で全体に占める割合は2.3%増の36.0%となっています。会計年度任用職員制度が始まったことによる人件費の増加と、公債費について、これまでの大型事業の起債等の元金据置期間が終了し、本格的な償還が始まってきていることが要因です。

義務的経費以外では投資的経費の普通建設事業費が、地方創生関連事業や防災無線デジタル化事業の終了に伴い減少してきており、6億5,523万3千円の減となっています。

(単位:千円) 項目 H27 H 28 H 29 H30 **R**1 R2 R3予算 人件費 1.044.564 959.503 996, 498 1, 019, 607 1, 021, 257 1, 535, 497 1.544.057 扶助費 576, 790 632, 968 612, 107 580, 531 597, 134 552, 116 527, 693 務 公債費 756, 170 654, 443 635, 537 671, 785 761, 387 781, 021 871,632 的 2, 377, 524 2, 246, 914 2, 244, 142 2, 271, 923 2, 379, 778 2, 868, 634 2, 943, 382 小 普通建設事業費 748. 386 1.068.821 866, 396 565.688 1, 962, 081 1, 773, 991 1, 118, 758 投 資 災害復旧事業費 38, 635 12,906 64, 887 66, 711 14, 915 4,006 4, 306 的 787, 021 1, 081, 727 931, 283 632, 399 1, 976, 996 1, 777, 997 1, 123, 064 小 計 物件費 1, 086, 891 1, 106, 723 1, 221, 531 1. 184. 430 1. 165. 889 1, 232, 713 966. 110 154, 689 175, 481 176, 551 165, 838 200.671 176, 425 維持補修費 164, 341 補助費等 1, 315, 575 1, 264, 601 1, 365, 519 1, 349, 001 1, 382, 290 1, 950, 447 2,083,859 そ の 投資出資貸付金 0 386 122, 128 124, 186 他 910.733 898, 481 929.768 983.787 944.907 繰出金 343.112 350, 215 積立金・予備費 302, 595 311, 128 102, 336 175, 235 264, 585 71.122 146, 156 3, 736, 968 3, 680, 897 3, 893, 895 小 計 3. 649. 702 3, 942, 050 3, 853, 369 4, 113, 554 歳出合計 6, 814, 247 7, 065, 609 6, 856, 322 6, 798, 217 8, 298, 824 8, 500, 000 8, 180, 000 歳出合計のうち義務的 34.9% 31.8% 32.7% 33.7% 36.0% 33.4% 28.7% 経費の占める割合

備考: H27 から R1 は、各年度地方財政状況調査から一般会計分を抜き出した数値で R2、R3 は一般会計当初予算額。また、公債費は繰上償還を含み、借換債を除いている (H30・R1 は借換有)。

R3 歳出性質別構成比の状況



9. 給与費の状況

	予算								
۵≕	±b.	15	節	本	年 度	前		増	減
会計	款	項	即	人 数	予 算 額	人 数	予 算 額	人 数	予 算 額
			報酬	1,174.0人	296,900千円	1,243.0人	297,339千円	△ 69.0人	△ 439千円
一般会計計		議員報酬	4501	33,156千円	4501	33,156千円	001	0千円	
		議員手当議員共済	15.0人	12,959千円 10,507千円	15.0人	13,152千円 11.058千円	0.0人	△ 193千円 △ 551千円	
		特別職給料		21,108千円		21.108千円		0千円	
		特別職手当	3.0人	8,664千円	3.0人	8,710千円	0.0人	△ 46千円	
			特別職共済	0.070	4,400千円		4,360千円		40千円
			給 料		524,346千円		533,563千円		△ 9,217千円
			手 当	153.5人	432,726千円	149.0人	417,108千円	4.5人	15,618千円
			共 済 費		209,550千円		205,555千円		3,995千円
1. 5 -	- o - W - T	>T _I . An TEN ++- =0.	報酬	0.0人		0.0人		0.0人	0千円
	まつの丘地区汚 ■事業特別会計	汚水処理施設 管理費	<u>給料</u> 手当	0.0人		0.0人		0.0人	0千円 0千円
小处址	E 尹未付別云司	日任貝	共 済 費	0.00		0.07		0.0	0千円
			報酬	0.0人		0.0人		0.0人	0千円
		総務管理費	給 料		6,500千円		5,800千円		700千円
		心伤官垤寅	手 当	2.0人	5,110千円	2.0人	4,465千円	0.0人	645千円
			共済費		2,000千円		1,700千円		300千円
	冲走 / 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		報酬	4.0人	523千円	8.0人	636千円	△ 4.0人	△ 113千円
	健康保険事業 特別会計	保健事業費	<u>給料</u> 手当	0.0人		0.0人		0.0人	0千円 0千円
· ·	14701 25 01		共済費	0.07		0.070		0.07	0千円
			報酬	9.0人	171千円	9.0人	171千円	0.0人	0千円
		運営協議会費	給 料						0千円
		左 白 励 磁 云 頁	手 当	0.0人		0.0人		0.0人	0千円
			共済費				_		0千円
44 #	75W*F.E		報酬	1.0人	174千円	1.0人	34千円	0.0人	140千円
	明高齢者医療 特別会計	総務管理費	<u>給料</u> 手当	1.0人	4,600千円 4,213千円	1.0人	4,500千円 4,163千円	0.0人	100千円 50千円
	刊列五日		共 済 費	1.0人	1,600千円	1.07	1,550千円	0.07	50千円
			報酬	0.0人	1,000	0.0人	1,000]	0.0人	0千円
		総務管理費	給 料		11,500千円		11,500千円		0千円
		総務官理賞	手 当	3.0人	8,631千円	3.0人	7,537千円	0.0人	1,094千円
			共済費		3,500千円		3,300千円		200千円
	洪/□ 吟声 **	介護認定審査会費 地域支援事業	報酬	5.0人	4,402千円	6.0人	4,484千円	△ 1.0人	△ 82千円
	護保険事業 特別会計		<u>給料</u> 手当	0.0人	843千円	0.0人		0.0人	0千円 843千円
	14712		共 済 費	0.070	040 []]	0.070		0.070	0千円
			報酬	2.0人	4,170千円	2.0人	3,360千円	0.0人	810千円
		地域包括	給 料		9,954千円		7,309千円		2,645千円
		支援センター費	手 当	5.0人	6,871千円	4.0人	6,453千円	1.0人	418千円
			共済費	0.0.1	3,300千円	0.0.1	3,900千円	0.0.1	△ 600千円
			報酬	9.0人	180千円 13,456千円	9.0人	180千円 13,176千円	0.0人	0千円 280千円
水	道事業会計		<u>給料</u> 手当	4.0人	7.348千円	4.0人	6,734千円	0.0人	200千円 614千円
			共済費		5.655千円	11071	5,199千円	0.07	456千円
			報 酬	9.0人	210千円	9.0人	82千円	0.0人	128千円
下力	k道事業会計		給料		13,070千円		10,750千円		2,320千円
l ' <i>"</i>				3.5人	8,130千円	2.5人	6,987千円	1.0人	1,143千円
			共済費	1 200 0 1	6,350千円	1 270 0 1	5,500千円	A 70 0 1	850千円
			報酬	1,209.0人	306,207千円 33,156千円	1,279.0人	305,650千円 33,156千円	△ 70.0人	557千円 0千円
			議員報酬 議員手当 15.0.	15.0人	12,959千円	15.0人	13,152千円	0.0人	○ 193千円 △ 193千円
			議員共済	10.07	10,507千円		11,058千円		△ 551千円
	青	+	特別職給料		21,108千円		21,108千円		0千円
	Ē	ı	特別職手当	3.0人	3.0人 8,664千円	3.0人	8,710千円	0.0人	△ 46千円
			特別職共済	••••••	4,400千円		4,360千円		40千円
			給料 北	1700'	583,426千円		586,598千円	25.	△ 3,172千円
			手 当	172.0人	473,872千円		453,447千円	6.5人	20,425千円
			共済費	2.0人	231,955千円	2.0人	226,704千円 2,243千円	0.0人	5,251千円
<u> </u>			報酬 給料		2,366千円 23,063千円		2,243千円 22,325千円	0.0人	123千円 738千円
訪問	訪問看護特別会計	保健衛生費	手当	6.0人	14,323千円	6.0人	14,953千円	0.0人	△ 630千円
			共済費		6,272千円	0.07(7,163千円		△ 891千円
		病院費	報酬		152,047千円		165,747千円		△ 13,700千円
病院特別会計	<u>給料</u>		F 当 127.0人	471,624千円	1000:	466,656千円		4,968千円	
	7 100 13 20 1 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			***************************************	360,441千円	123.0人		365,931千円 4.0人	△ 5,490千円
-	1		共済費	1 211 0 1	152,241千円 460,620千円	1,281.0人	168,075千円 473,640千円	△ 70.0人	△ 15,834千円 △ 13,020千円
			報酬 1. 議員報酬 議員手当 議員共済	₹酬 = 当 15.0人	33,156千円	1,201.0人	473,640千円 33,156千円	厶 /0.0入	△ 13,020千円 0千円
					12,959千円	15.0人	33,156千円 13,152千円	0.0人	△ 193千円
					10,507千円		11,058千円	1	△ 551千円
計		特別職給料 特別職手当 3		21,108千円		21,108千円		0千円	
			3.0人	8,664千円	3.0人	8,710千円	0.0人	△ 46千円	
			特別職共済	4,400千円		4,360千円		40千円	
			給料 壬 坐	20501	1,078,113千円	1,075,579千円	円 1051	2,534千円	
l			手当	305.0人	848,636千円	294.5人	834,331千円		14,305千円
			共 済 費		390,468千円		401,942千円		△ 11,474千円